

月	旬	作業				薬剤名	ハチ 日数	濃度・使用量	出荷前 日数	対象病害虫
7月	中旬	播種・育苗				D-D・テロン		15～20ℓ／10a	作付け 10～1 5日前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ
		土壌消毒（消毒剤は1剤を選択）				シイリーン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
						クロールピクリン・クロピクフロー		1穴当り2～3ml		ネキリムシ類・ネコブセンチュウ
8月	上旬	ベット作成				バスアミド微粒剤		200～300g/立方m	定植21日前	苗立枯病(リゾクトニア菌)
	中旬	定植				フスマ		1000kg／10a		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
						ネマキック粒剤	10	15～20kg/10a		ネコブセンチュウ
9月	上旬					アルバリン・スタークル粒剤	10	2g/株(植穴処理)	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
						マイトコーネフロアブル	1	1000	前日	ハダニ類・トマトサビサニ
						ダコニール1000	1	1000	前日	葉かび病・灰色かび病・うどんこ病・疫病
	中旬	マルハナバチ導入				フェニックス顆粒水和剤	1	2000～4000	前日	オオタバコガ・ハスモンヨトウ
						ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	下旬					プリロッソ粒剤	1	2g/株(株元処理)	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
						トランスフォームフロアブル	5	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
10月	上旬	収穫開始				ホライズンドライフロアブル	0	2500	前日	葉かび病・疫病
	中旬	ホリバー				アフェットフロアブル	0	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病・うどんこ病
	下旬	ラノテープ				☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
						ベネビアOD	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
						プレオフロアブル	1	1000	前日	ハモグリバエ類・オオタバコガ・ハスモンヨトウ
11月	上旬					バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬					☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
						ピシロックフロアブル	1	1000	前日	疫病
						アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類
						ガードホープ液剤	1	4000	前日	ネコブセンチュウ・トマトサビダニ
12月	上旬					ロブラール水和剤	1	1000～1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
	中旬					ザンブロDMフロアブル	0	1500	前日	疫病
	下旬					バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
						ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000～3000	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
						コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
1月	上旬					パレード20フロアブル	1	2000	前日	灰色かび病・葉カビ病・うどんこ病
	中旬					☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	下旬					ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
						モスピラン顆粒水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
						☆ ハーモメイト水溶剤	0	1000	前日	うどんこ病
2月	上旬					パレード20フロアブル	1	2000	前日	灰色かび病・葉カビ・うどんこ病
	中旬					パンチョTF顆粒水和剤	0	2000	前日	うどんこ病
	下旬	ホリバー				ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
						ベトファイター顆粒水和剤	1	2000	前日	疫病
						バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
3月	上旬					☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
	中旬					アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類
	下旬					ベストガード水溶剤	10	1000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
						☆ サフオイル乳剤	0	300	前日	ホコリダニ、サビダニ、コナジラミ類
						スタークル顆粒水溶剤	14	2000～3000	前日	コナジラミ類
4月	上旬									
	中旬									
	下旬									
5月	上旬									
	中旬									
	下旬									
6月	上旬									

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。

※注意：化学成分使用回数が40回を超えないよう十分注意すること。

備考

コナジラミ類: アルバリン顆粒水溶剤(2000倍～3000倍・前日・2回)、チェス顆粒水和剤(5000倍・前日・3回)、ウララDF(2000倍・前日・3回)、ベネビアOD(2000倍・前日・3回)
アドマイヤー顆粒水和剤(5000倍～10000倍・前日・2回)、アニキ乳剤(1000～2000倍・前日・3回)、コルト顆粒水和剤(4000倍・前日・3回)

ハモグリバエ: プレオフロアブル(1000倍・前日・2回)、トリガード液剤(1000倍・前日・2回)、カスケード乳剤(2000～4000倍・前日・2回)、ダントツ水溶剤(2000倍・前日・3回)
スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)

ヨトウムシ類: フェニックス顆粒水和剤(2000倍～4000倍・前日・2回)、☆エスマルクDF(1000倍・前日・制限なし)、☆デルフィン顆粒水和剤(1000倍・前日・制限なし)

オオタバコガ: プレバゾンフロアブル(2000倍・前日・3回)、フェニックス顆粒水和剤(2000倍～4000倍・前日・2回)、アフーム乳剤(2000倍・前日・5回)
☆スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)

アブラムシ類: ☆プリファード水和剤(1000倍・前日・制限なし)、☆粘着くん液剤(100倍・前日・制限なし)、トランスフォームフロアブル(2000倍・前日・2回)
ベネビアOD(2000倍・前日・3回)Ⓢストロビルリン系薬剤を含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔を開けて本剤を使用して下さい。

アザミウマ類: マッチ乳剤《2000～3000倍・前日・2回(ミカンキイロ)》、コテツフロアブル(2000倍・前日・3回)、アーデント水和剤(1000倍・前日・2回)
スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)

ハダニ類: マイトコーネフロアブル(1000倍・前日・1回)、☆サフオイル乳剤(300倍・前日・制限なし)

葉かび病: 《トリフミン水和剤(3000倍・前日・5回)、トリフミンジェット(400㎡当たり50g・前日・5回)【パンチョと合わせて5回】》、ベルコート水和剤(6000倍・前日・2回)
《ホライズンドライフロアブル(2500倍・前日・3回) 【ベトファイター顆粒水和剤と合わせて3回】》
《アミスターオプティフロアブル(1000倍・7日・2回、ダコニール1000(1000倍・前日・2回)【プロポーズ顆粒水和剤と合わせて2回】》
ファンタジスタ顆粒水和剤(2000～3000倍・前日・3回)、サンヨール(500倍・前日・4回)、☆カリグリーン(800倍・前日・制限なし)、カンタスドライフロアブル(1000～1500倍・前日・3回)

うどんこ病: パンチョTF顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)、☆カリグリーン(800倍・前日・制限なし)、☆ハーモメイト水溶剤(1000倍・前日・制限なし)

灰色かび病: ☆ボトキラー水和剤(ダクト内投入10～15g/10a/日・発病前～発病初期・制限なし)、トップジンM水和剤(1500～2000倍・前日・5日)
ロブラールくん煙剤(300～400㎡当たり・100g・前日・3回以内)、フルピカフロアブル(2000倍・前日・4回)、ベンレート水和剤(2000倍・前日・3回)
ファンタジスタ顆粒水和剤(2000～3000倍・前日・3回)、パレード20フロアブル(2000倍・前日・3回)、セイビアフロアブル(1000倍・前日・3回)
※シグナムWDG(2000倍・前日・2回) うどんこ病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病 展着剤、葉面散布剤の混用は避ける(汚れ注意)

細菌病: ☆マスターピース水和剤(1000倍・制限なし・制限なし)

疫 病: ☆コサイド3000(1000倍・制限なし・制限なし)、ベンコゼブフロアブル(1000倍・前日・2回)、ライメイフロアブル(2000倍・前日・4回)、ランマンフロアブル(1000～2000倍・前日・4回)
レーバスフロアブル(2000倍・前日・3回)、《ザンブロDMフロアブル(1500倍・前日・3回)、フェスティバルC水和剤(600～800倍・前日・3回)【2薬剤合計で3回まで】》
ピシロックフロアブル(1000倍・前日・3回) [ベトファイター顆粒水和剤(2000倍・前日・3回)、プロポーズ顆粒水和剤(1500倍・前日・2回) 【2薬剤合計で3回まで／プロポーズは2回以内】]

※黄色粘着板（ホリバー等） 《10a当り200枚》を必ず使用。 ※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。
※ネコブセンチュウ対策に、ガードホープ液剤を使用して下さい。《4000倍/10a・前日・1回》